

釧路商工会議所報

第1403号
釧路商工会議所
釧路市大町1丁目1番1
電話代表41-4141
編集兼発行人 川村 修一
印刷 釧路新聞社

釧路共助プロジェクト KCボード
地域の課題に地域の方で応える
KCボードが持つ
共助の新しいカタチ
認定事業の支援
受付開始しました！
詳しくはHPへ

釧路・東京で研修

ベトナムより10人来日

当所が令和6年度より3か年事業として受託しているJICAの草の根技術協力事業「ベトナム国水産都市ダナンをけん引する人材育成プロジェクト」の一環として、ベトナムから研修員10人が、8月17日（月）～21日（金）にかけて来日し、釧路と東京で本邦研修を実施した。



技術視察を視察する研修員



8月18日に開催したセミナー

本事業は、ダナンの人材育成と、両市の水産関連事業者や技能実習生などの相互理解促進・人的ネットワーク形成を目的としている。今回一行は、18、19日に釧路を訪れ、水産関連施設の視察や市長への表敬訪問などを行った後、20、21日に東京で施設や研修初日の18日は、早朝のせり開始に合わせて釧路市公設地方卸売市場

（新富士）を視察。せりの運営や公平性の担保、役割分担について質疑が交わされた。続いて訪問した釧路工業技術センターでは、釧路市における「増や育てる漁業」や養殖事業、水産業支援に係る研究開発事業・施設の説明を受けた。ダナン市でも近年漁獲が急激に減少しており、参加者は今後の養殖業発展の参考になったと感想を述べた。

道路の整備効果解説

第243回 釧路開建 村上氏が講演
議員例会



講演を行う村上氏

を提え「ダナン・釧路ビジネス人材交流セミナー」も開催し、ベトナム側からデイン・タン・トウ氏が「ベトナム人の若者が日本で働くということ」、グエン・フー・クイ氏が「ベトナム人大学生インターシップ受入れの現状と可能性」について講話。人材採用に悩む経営者や採用担当者に向け、新たな人材確保の可能性が示された。

東京では、豊洲市場の施設や、国内最大級の水産物展示商談会である『第28回ジャパン・インターナショナル・シーフードショー』、築地魚河岸などを視察し全行程を終えた。

検定試験のご案内
受験料や申込方法などの詳細は、ホームページをご確認ください
パーパー試験
お問合せ：当所振興課 0154-41-4143
第174回 簿記検定(1～3級)
試験日：11/15(日) 9/28 申込開始
申込期間：9/28(月)～10/16(金)
第238回 珠算検定(1～3級)
試験日：10/25(日) 受付中
申込期間：9/7(月)～9/24(木)
第21回 北海道観光マスター検定
試験日：11/23(月・祝) 受付中
申込期間：9/1(火)～10/30(金)
ネット試験
ご自宅のPCなどから受験できます
お問合せ：東京商工会議所 050-3150-8559
第24回 ビジネスマネジャー検定
試験期間：10/22(木)～11/9(月) 9/16 申込開始
申込期間：9/16(水)10:00～9/29(火)18:00
第60回 ビジネス実務法務検定(2, 3級)
試験期間：10/22(木)～11/9(月) 9/16 申込開始
申込期間：9/16(水)10:00～9/29(火)18:00
第61回 カラーコーディネーター検定(アドバンス、スタンダード)
試験期間：10/22(木)～11/9(月) 9/16 申込開始
申込期間：9/16(水)10:00～9/29(火)18:00

中心市街地に賑わい創出

釧路ヒアガーデン開幕

8月27日（金）から9月6日（日）を除く15日間、にわたり開催された「釧路ヒアガーデン2026」が11日（金）に最終日を迎えた。このイベントは、釧路市の「うま・べいフェスティバル」釧路ヒアガーデン協議会（田野竜之介実行委員長、当所青年部会長）が主催し、今年で15回目。中心市街地の活性化と市民が街に誇りを持つ「ビッグプライド」の醸成を目的に開催している。



来場者が賑わったヒアガーデン

令和9年度会長を選任

釧路YEG臨時総会

当所青年部（＝釧路YEG・田野竜之介会長）は8月24日（月）、釧路センターリキヤッスルで、田野会長は令和10年度に釧路を満場一致で承認した。選任された栗林氏は、自身がすべきことに、YEG活動の本質的な意義の再確認。会員拡大の2つを挙げ「メンバーが『入会して良かった』、地域の人々が『あった良かった』と思えるような魅力的で有意義な組織にしたい。釧路YEGの未来へと繋げる輝かしい1年にする」と抱負を述べた。



握手を交わす栗林次年度会長（左）と田野会長

栗林氏は「令和10年度に釧路を満場一致で承認した。選任された栗林氏は、自身がすべきことに、YEG活動の本質的な意義の再確認。会員拡大の2つを挙げ「メンバーが『入会して良かった』、地域の人々が『あった良かった』と思えるような魅力的で有意義な組織にしたい。釧路YEGの未来へと繋げる輝かしい1年にする」と抱負を述べた。

人材確保の新たな選択肢に
(株)タイミーと包括連携協定



協定書を掲げる栗林会頭（右）と石橋氏

当所では4日（金）、スキマバイトサービス『タイミー』を提供する(株)タイミーと包括連携協定を締結した。

本協定では、中小・規模事業者が抱える深刻な人手不足・労働力不足の対策として、多様な人材が利用するタイミーを活用し、一時的な人手不足に対応、さらに単発マツチンから継続雇用へとつなげることで恒常的な人材不足の解消を目指す。

縮結式には、社長室担当執行役員の石橋孝宜氏、栗林定正当所会頭が出席し、協定を結んだ。

栗林会頭は「若年層や、昨今利用者が増加している主婦、シニア層など幅広い人材と、人手を必要とする企業との間に、新たな雇用の結びつきが生まれることを期待している」と話し「本協定を通じて人材確保の選択肢が広がり、一社でも多くの地元企業が労働力不足を解消・緩和できるような、しっかりと支援していきたい」と述べた。

続いて石橋氏が、タイミーのサービス概要や釧路市内における利用状況、今後予定している取り組みについて紹介。

事業継続力強化計画セミナーは、事業継続力強化計画セミナーを8月24日（月）、道東経済センタービルで開催し、会場とオンラインを含め15人が参加した。

セミナーはホワイトドア社会保険労務士事務所の代表で防災士の田邊良学氏を講師に、災害などから会社や従業員を守る簡易版BCP「事業継続力強化計画」について生成AIで効率的に策定する方法を解説した。

田邊氏ははじめに「計画策定を『なぜやるのか』正しく理解し、自社の経営課題に気づくことが大

切」と強調。また、安全とされるエリアで大規模な浸水が発生した事例などを挙げ、行政情報を過信せず状況に応じた主体的な判断が必要と指摘した。ほか、他地域での被災教訓を自分ごとと捉えて、備えを更新し続ける「継続力」の重要性を説いた。

その上で、計画策定をAIで大幅に短縮・効率化する手法を実

『AIで作る防災計画』強化計画セミナーを開催

『AIで作る防災計画』強化計画セミナーを開催

『AIで作る防災計画』強化計画セミナーを開催

『AIで作る防災計画』強化計画セミナーを開催

『AIで作る防災計画』強化計画セミナーを開催

『AIで作る防災計画』強化計画セミナーを開催

『AIで作る防災計画』強化計画セミナーを開催

【お問合せ】振興課 0154-41-4143

令和8年度 全9回 くしろ地域創業スクール
期間：10月1日（木）～11月18日（水）〈18:30～20:30〉
※第2回と4回は終了時間が21:00です
受講料：10,000円（税込）
定員：20名 ※定員に達し次第締切 申込締切：9月30日（水）
対象者
・創業を具体的に計画されている方
・3年程度の間に創業したいという目標をお持ちの方
・地域課題を解決するため創業にチャレンジしたい方
・創業や独立開業から間もない方
日時 テーマ 講師・ゲスト
第1回 10/1(木) ・起業は「究極の自己表現」
・創業スクールで学ぶこと k-Bizセンター長/創業スクール卒業生/中小企業診断士
第2回 10/8(木) ・事業アイデアを具体化させる
・事業承継と創業について 中小企業診断士
・受講者交流会
第3回 10/20(火) ・販売ターゲットと販売戦略について考える k-Biz副センター長
第4回 10/22(木) ・創業時の資金調達手法と事業のリスク
・押えておきたい会計の基礎知識 地元金融機関職員/当所経営指導員
第5回 10/27(火) ・人を雇うこと、心構えと義務
・各種創業支援策の紹介と活用方法 地元社会保険労務士/北海道中小企業支援センター
第6回 10/29(木) ・創業計画書の作り方
・ワークグループ発表と交流 日本政策金融公庫
第7回 11/5(木) ・ビジネスプラン作成
・ワークショップ① 中小企業診断士/金融機関職員/当所経営指導員
第8回 11/12(木) ・ビジネスプラン作成
・ワークショップ② 同上
第9回 11/18(水) ・創業計画の発表
・修了式 同上
詳細はこちら
【お問合せ】振興課 0154-41-4143